

日本共産党港区議会議員



3つのゼロ
めざします!

☆保育園の待機児
☆75歳以上の医療費
☆特養ホームの待機者

ゼロ

看護の心を区政に

熊田ちづ子

プロフィール

1952年、鹿児島県種子島生まれ。東京専売病院高等看護学院卒。東麻布2丁目在住。95年、区議会議員初当選、その後連続4回当選。現在、保健福祉常任委員会副委員長、行財政等特別委員会。家族 夫、2女1男。

港区の豊かな財政を区民の福祉向上のために安心して医療・介護が受けられるようがんばります。

民主党政権になっても、自民・公明政治のときの医療改善、税制改善など国民いじめの政治が続いてます。

こういったときこそ身近な区政が果たす役割が重要です。

港区の、一千四百億円余の積立金を区民のために活用させるために全力をあげます。

いま港区では国民健康保険料を払えない世帯が37%と大変深刻です。特別養後老人ホームに申し込んでも入所できない、保育園に入園できない子育て世代と、区民のみなさんは多くの問題を抱えています。区民のみなさんの声を議会に取り上げ、一歩でも前進させるために、全力でがんばります。



憲法9条守ります

熊田ちづ子区政報告

No. 8 1

発行・日本共産党港区議員団
連絡先 3583-1402

なんでも相談会 毎月12日(土・日・休日は翌日)
弁護士、熊田区議が対応します。ご連絡ください。

みなさんと一緒に『3つのゼロ』を くらし・福祉・中小企業の充実に頑張ります

① 保育園の建設で

待機児童を、ゼロに

認可保育園を希望して入れなかった子どもたちは8月現在で920人。「保育園に預けて働きたい」、この願いは切実です。認可保育園の増設で待機児を解消し、どの子どもも発達を保障できる保育環境を整備します。



② 75歳以上の高齢者の

医療費を無料に

後期高齢者医療制度のもとで、医療費の負担がますます増えています。子どもの医療費無料化に続き、東京の日の出町で実現した、七五歳以上医療費ゼロの実現をめざします。中学までの医療費無料化に続き、次はお年寄りに拡充して行きましょう。

③ 特別養護老人ホームを建設し、

待機者を、ゼロに

特別養護老人ホームの待機者は7月現在で360人。まだまだ施設は足りません。老々介護や介護疲れによる悲劇が増えています。特養ホームや老人保健施設、グループホームの増設は、待ったなしです。

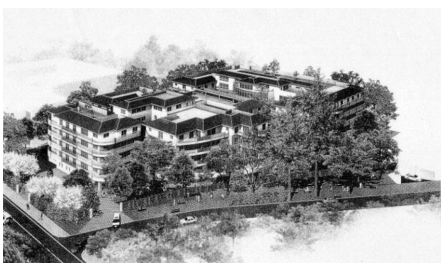


住民要求実現へ積極的に条例提案権活用 6名の日本共産党議員団

◆乳幼児医療費助成 ◆重度介護高齢者手当 ◆小中学生入学準備金 ◆出産祝い金支給
◆大規模災害被災地支援 ◆二人目からの保育料無料 ◆修学旅行費用の助成 ◆町会・商店会の街路灯補助金増額 ◆生活保護の1.2倍以下の方の区民税免除 ◆精神障害者にも心身障害者手当 ◆平和行政の推進 ◆子供の人権オンブズパーソン ◆高齢者の医療費窓口負担無料 など

みなさんとともに実現しました

●南麻布に特別養護老人ホーム開設



「家族介護は限界」といった声を取り上げ特養ホームの建設を提案。区内6番目の「ありすの杜」（200床）がオープンしました。

●「ちいばす」5路線運行



「ちいばす」の運行を求める請願が全地域から出され採択。3月下旬から新たに5路線が実現しました。

●東麻布保育室の継続が実現



継続を求める署名1,547筆が集められ、請願が採択。2017年（H29年）3月までの延長が実現しました。